

## ウイルス感染症拡大における教会活動の自粛基準

2020年8月6日

フェーズ	社会状況 各県の指示に従う	礼拝の形態	牧会上の注意事項
フェーズ0	制限解除時	通常の聖餐式	
フェーズ1 (注意喚起)	感染小康期 * 県の人口10万人あたり新規感染者0.2人未満。平均値は直近の日曜日から土曜日までの7日間平均値の小数点第二位以下四捨五入。詳細は裏面参照 * 参考：兵庫県の基準（新規感染者数）1日当たり、直近1週間平均10人未満	限定された聖餐式 ・ インティンクシオン陪餐 ・ 一種陪餐	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出席者の発熱、せきやくしゃみなどの体調管理</li> <li>・ 教会施設（礼拝堂・会館）の換気などの衛生管理</li> <li>・ アルコール消毒液などの設置</li> <li>・ 陪餐直前の消毒</li> <li>・ 茶話会昼食を含む集会等の延期または、中止 ただし、熱中症予防のため個々に水分補給を促す</li> <li>・ 聖歌やチャントを省略する</li> </ul>
フェーズ2	感染警戒期以上 * 県の人口10万人あたり新規感染者0.2人以上。平均値は直近の日曜日から土曜日までの7日間平均値の小数点第二位以下四捨五入。詳細は裏面参照 * 参考：兵庫県の基準（新規感染者数）1日当たり、直近1週間平均10人以上	陪餐しない礼拝 ・ 聖餐式前部 ・ み言葉の礼拝	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 礼拝中のマスク着用</li> <li>・ 隣席との間隔をあけて着席</li> <li>・ 礼拝時間を短縮（1時間以内）する</li> <li>・ 献金箱を使用する</li> <li>・ 出席者を制限する</li> <li>・ 他教派、教会への礼拝出席の自粛</li> </ul>
フェーズ3	緊急事態宣言対象地域 特定警戒都道府県	公開の礼拝の自粛 ・ 信徒は自宅で祈る ・ 教役者・家族のみで礼拝する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自宅にいる信徒への牧会的な配慮</li> <li>・ メールやリモート会議などを活用</li> <li>・ 信徒訪問はせず、電話やメールなどで定期的な安否確認</li> </ul>

神戸教区新型コロナウイルス感染症対策室

- \* 礼拝は感染防止を十分に注意して実施してください。
- \* 各教会の置かれている地域の状況が異なるため、兵庫県の基準は参考とし、各県の社会活動制限基準に従ってください。
- \* 各県で基準の無い場合は上記の兵庫県基準を準用してください。
- \* 礼拝を自粛する場合は、牧師が教会委員会と協議のうえ、教区主教に相談して決めてください。
- \* 教区のガイドラインに従った礼拝を実施してください。
- \* フェーズ1と2の基準となる県人口に対する新規感染者数について詳細は、次ページを参照してください。

## 神戸教区陪餐の自粛基準について

### 1. 1日あたりの新規感染者数 10万人あたりを計算する場合（自粛基準0.2人）

計算式

(直近日曜日から土曜日までの新規感染者数合計) ÷ 7日 ÷ (県の人口 ÷ 10万) = 県の人口10万人あたりの一日平均新規感染者数

この数値が0.2を超えた場合は陪餐を控えて下さい

### 2. 人口10万人あたり0.2人を、各県の人口に換算すると概ね下記のようになります。

県名	感染者数	人口	県名	感染者数	人口	県名	感染者数	人口
兵庫県	10人	約500万人	島根県	1.4人	約70万人	高知県	1.4人	約70万人
岡山県	3.6人	約180万人	鳥取県	1.2人	約60万人	徳島県	1.4人	約70万人
広島県	5.6人	約280万人	愛媛県	2.6人	約130万人			
山口県	2.6人	約130万人	香川県	1.8人	約90万人			

2019年各県ホームページによる数値 10,000人台四捨五入

※約10万人あたりの概数です。厳密な数値をお知りになりたい場合は 1. の計算式をご利用ください。